

富山大学経済学部沿革抄

- ・ 1924(大正13)年 9月25日 勅令第222号により文部省直轄学校官制が改正され、第十三高商として高岡高等商業学校が設置される。
- ・ 1925(大正14)年 4月25日 第1回入学式。
- ・ 1928(昭和3)年 10月20日 開校式を挙行し、28日まで記念行事を開催。以後10月20日を開校記念日とする。
- ・ 1940(昭和15)年 4月 東亜科設置。「高岡高等商業学校日本海経済研究所」(官制外付置機関)創設。
- ・ 1944(昭和19)年 3月28日 勅令165号により高岡経済専門学校と改称。4月1日、高岡工業専門学校に転換し、同校付設となる。
- ・ 1945(昭和20)年 9月20日 第19回卒業式。
- ・ 1949(昭和24)年 5月31日 新制富山大学発足。文理学部に経済学科が置かれた(富山市蓮町・旧富山高等学校校地)。
工学部は、高岡工業専門学校を母体として高岡に置かれる。高岡高商専門書が蓮町に移送される。
- ・ 1949(昭和24)年 7月15日 第1回入学式。
- ・ 1953(昭和28)年 8月1日 経済学部昇格。12月24日、富山市に設置場所決定。
- ・ 1955(昭和30)年 10月1日 旧高岡高商同窓会「高陵会」と経済学部同窓会が対等合併し、新たに「越嶺会」として発足した。
- ・ 1957(昭和32)年 3月 五福に新校舎(大学図書館本館併設)が竣工し蓮町から移転。3月20日、第5回生は卒業式を新校舎で行った。
高岡高商専門書を含む経済学部関係図書が五福に移送される。
- ・ 1959(昭和34)年 4月1日 富山大学経営短期大学部併設。
- ・ 1962(昭和37)年 5月31日 五福に文理学部校舎竣工。昭和36年以降入学生の教養教育が五福で行われるようになる。
- ・ 1967(昭和42)年 4月1日 教養部発足。教養教育は文理学部を離れ教養部で行われる。
- ・ 1974(昭和49)年 4月 経営学科発足。6月7日、文部省令第34号により設置が公示される。
- ・ 1975(昭和50)年 10月1日 富山医科薬科大学が開学(薬学部と和漢薬研究所が移行)。
- ・ 1977(昭和52)年 5月2日 文理学部の改組により人文学部と理学部設立。
- ・ 1977(昭和52)年 7月2日 新校舎(講義棟、演習棟鉄筋4階建)落成披露。
- ・ 1979(昭和54)年 1月 国立大学1期2期制を廃し、共通一次入学試験実施。
- ・ 1979(昭和54)年 4月1日 経営法学科設置。
- ・ 1983(昭和58)年 10月1日 高岡短期大学開学。1986(昭和61)年4月、第1回入学式。
- ・ 1985(昭和60)年 9月 高岡高商収集の商品学教材の一部(工芸品77点)が工学部より高岡短期大学に移管される。
工学部の五福移転により高岡高商講堂、校舎、仰岳寮などの建物撤去。高岡高商蔵書を含む分館蔵書は五福へ移送される。
- ・ 1986(昭和61)年 4月1日 改組により昼間主コース及び夜間主コース設置。(経営短期大学部学生募集停止。)
- ・ 1986(昭和62)年 3月 経済学部中庭に高岡高等商業学校正門の支柱1本と副柱一对を設置。(他の支柱とシャンデリアは工学部に設置)
- ・ 1991(平成3)年 4月1日 大学院経済学研究科修士課程が設置。地域・経済政策及び企業経営の2専攻。
- ・ 1993(平成5)年 4月 教養部廃止。社会科学系教官が経済学部配属される。
- ・ 1996(平成8)年 3月 新校舎(管理・研究棟7階建)竣工。
- ・ 2004(平成16)年 4月1日 国立大学法人富山大学となる。
- ・ 2005(平成17)年 10月1日 富山県内国立3大学が統合し新「富山大学」発足。高岡短期大学は富山大学芸術文化学部となった。